

## 農地中間管理事業業務委託実施要領

### （趣旨）

第1条 この要領は、農地中間管理事業を効率的かつ円滑に推進するため、公益財団法人やまぐち農林振興公社（以下「公社」という。）山口県農地中間管理事業規程（以下「事業規程」という。）に基づく業務の一部を委託して行う場合について、その委託に関して必要な事項を定めるものとする。

### （委託先）

第2条 業務の委託は、農地中間管理事業の趣旨に即して、その業務を効率的かつ経済的に処理することができる者に対して行うものとする。

### （委託業務の内容）

第3条 事業規程に基づく農地中間管理権に係る次の業務のうち、別表1の「委託業務」欄に掲げる業務を同表の「受託者」欄に掲げる者に委託するものとする。

- （1） 農地中間管理権の取得に関する業務
- （2） 農地中間管理権を有する農用地等の貸付けに関する業務
- （3） 農地中間管理権を有する農用地等の利用条件の改善に関する業務
- （4） 農地中間管理権を有する農用地等の貸付けを行うまでの間の管理に関する業務
- （5） 前各号に掲げる業務に附帯する業務

### （委託契約）

第4条 業務委託の契約は、農地中間管理事業業務委託契約書により締結するものとする。

### （委託費の額）

第5条 委託費の額は、委託業務の種類、内容、業務量等を勘案し、予算の範囲内で定めるものとする。

2 委託費の対象となる経費は別表2のとおりとする。

### （委託期間）

第6条 委託業務の委託期間は、契約締結の日から当該年度の3月31日までとする。

### （委託費の支払）

第7条 委託業務が完了し、その額が確定した後に支払うものとする。

2 公社は、前項の規定にかかわらず、必要と認める場合は委託期間の中途において委託業務の実施に必要な経費の一部を受託者に支払うことができるものとする。

### （業務の報告）

第8条 公社は、受託者が委託業務を完了したとき（委託業務を中止したときを含む。）は、委託業務の成果を記載した報告書を提出させるものとする。

### （委託業務の変更又は中止）

第9条 受託者は、委託契約締結の際に定める業務実施計画の内容に重大な変更を行う必要が生じた場合又は委託業務を中止せざるを得ない事由が生じたときは、速やかに公社と協議するものとする。

(その他)

第 10 条 この要領に定めるもののほか、委託契約及び委託業務の実施に必要な事項については、双方協議の上、定めるものとする。

附 則

この要領は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、令和 5 年 10 月 4 日から施行する。